

評価シート例（年度評価）

名古屋市農業センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局：緑政土木局>

指定管理者	未来農業共同事業体		
主な業務内容	名古屋市農業センターの管理運営業務		
評価対象期間	令和6年4月～令和7年3月	指定管理期間	令和5年4月～令和15年3月

2 評価結果

評価項目				評価区分	特記事項
管理体制	1	管理体制	適切な職員配置	○	地元等、多くの関係団体に対して、適切な連携をはかることができた。
			緊急時の体制	○	
			人材育成	○	
	2	協働	市民等との協働	◎	
維持・管理運営等	1	維持管理	園内清掃	○	しだれ梅の仕立て方が良くなり、しだれ梅まつりの時に枝ぶりの美しさが際立った。
			建物・設備の管理	○	
			保守・点検・修繕	○	
			植物管理	◎	
			管理水準の維持	○	
			関係書類の調製・保管	○	
	2	運営管理	利用者アンケートの実施	○	二次元コードを利用したアンケートを実施するなど利用者層を把握し、ニーズにあったイベントに努めた。
			利用者ニーズの把握と反映	◎	
			利用者サービスの向上策	○	
			接客・接客向上の取組	○	
			苦情・要望に対する適切な処理	△	
			個人情報の適切な管理	○	
	3	この施設特有の管理	「農」に関する取組み	○	従来のイベントや独自の企画イベントを多数実施するとともに、SNSを活用し広報に努めた。
			畜産業務に関する取組み	○	
	4	魅力増進・利用促進	魅力の増進策	○	年間利用者目標が大きく上回った。
			イベント等の実施	◎	
			講習会等の実施	○	
			利用者への広報・情報提供の実施	◎	
	1	自主事業	事業計画に基づく自主事業の実施	○	ジェラートの改良を実施しリピーターの増加に努めた。
			集客対策への効果	◎	
			自主事業の収支及び還元	○	
			便益施設の管理運営	○	
収支	1	収支	経費節減策	○	
			年間収支	○	
その他	1	その他	法令・協定の遵守	○	
			事業計画との比較分析	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等

＜評価点＞

- ・リニューアルの効果もあるが各種イベント等で多くの入園者を確保し、入園者数が当初目標値の60万人/年を大きく上回った。
- ・しだれ梅まつり時のシャトルバスの運行や開花状況に合わせた期間延長など、柔軟な対応と工夫がみられる。
- ・SNSを使った広報に努めた。

＜改善点＞

- ・しだれ梅まつり時の車の混雑対策については更なる改善を行い、地域の市民の評価を高める必要がある。
- ・目標以上の来園者があったが、次年度以降も継続できるように要因の分析を行う必要がある。

施設の現状

名古屋市農業センター

施設の現状	施設概要							
	「野菜と畜産」をテーマにした農業公園であり、農業に親しむ機会の少なくなった市民に、農業に親しみながらゆったりと憩うことを目的とした施設です。また、名古屋コーチンの普及啓発や、伝統野菜の伝承などの役割を果たしています。							
	令和5年度からの指定期間については、魅力ある施設とするための民間投資を行いやすく、また、安定的なサービスの提供を期待できると考え、10年としています。							
	市の収支状況(千円)（6年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	201,795	27,847	229,642	6,667	125	222,850	229,642	37,467
特記事項								
令和4年度までは直営だったが、令和5年度からは指定管理者制度を導入している。								
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	入園者数		人	340,058	261,278	235,776	710,818	
	特記事項							
	令和5年度は、リニューアル整備のため10月上旬まで全面閉園。10月上旬から一部開園後、引き続きリニューアル整備を行い、令和6年3月23日に全面リニューアルオープンした。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載